

様式第二号の八(第八条の四の五関係)

(第1面)

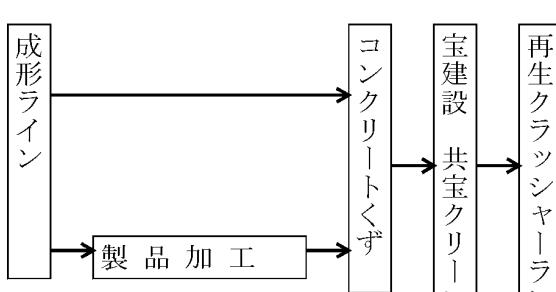
産業廃棄物処理計画書

2025年 5月 8日

都道府県知事
(市長) 殿

提出者 土佐屋コンクリート工業(株)鹿央工場
住 所 熊本県山鹿市鹿央町千田1755番地
氏 名 馬場 学
(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)
電話番号 0968 (36) 3131

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

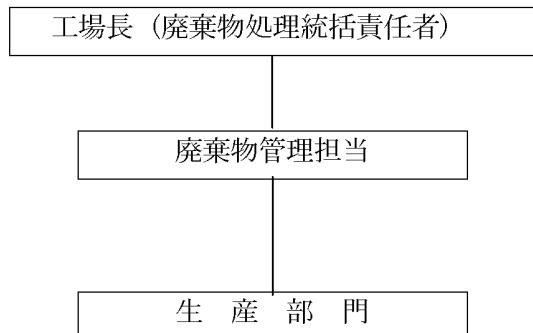
事業場の名称	土佐屋コンクリート工業(株)鹿央工場
事業場の所在地	熊本県山鹿市鹿央町千田1755番地
計画期間	2025年 4月 1日 ~ 2026年 3月 31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
①事業の種類	窯業土石、コンクリート製品(2523)
②事業の規模	2024年度 製品出荷額 512,858,000円
③従業員数	28名
④産業廃棄物の一連の処理の工程	

(A列4番)

(第2面)

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)



産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

① 現状	【前年度（2024年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	コンクリートくず	
	排出量	893 t	t
	(これまでに実施した取組) ・成形方法の検討及び従業員教育		
② 計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	コンクリートくず	
	排出量	800 t	t
	(今後実施する予定の取組) ・成形方法の検討及び従業員教育		

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)

(第3面)

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

		【前年度（ 年度）実績】		
① 現状	産業廃棄物の種類			
	自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量	— t		t
	(これまでに実施した取組)			
② 計画	【目標】			
	産業廃棄物の種類			
	自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	— t		t
(今後実施する予定の取組)				

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

		【前年度（ 2024 年度）実績】		
① 現状	産業廃棄物の種類	コンクリートくず		
	自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量	— t		t
	自ら中間処理により減量した 産業廃棄物の量	68 t		t
(これまでに実施した取組) ・積みブロックへの使用				
② 計画	【目標】			
	産業廃棄物の種類	コンクリートくず		
	自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量	— t		t
(今後実施する予定の取組) ・積みブロックへの使用				

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

		【前年度（ 年度） 実績】	
①現状	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った 産業廃棄物の量	— t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	— t	t
(今後実施する予定の取組)			

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

		【前年度（ 2024 年度） 実績】	
① 現状	産業廃棄物の種類	コンクリートくず	
	全処理委託量	826 t	t
	優良認定処理業者への 処理委託量	— t	t
	再生利用業者への 処理委託量	826 t	t
	認定熱回収業者への 処理委託量	— t	t
(これまでに実施した取組)			
<ul style="list-style-type: none"> ・成形方法の検討及び従業員教育 ・積みブロックへの使用 			

【目標】			
②計画	産業廃棄物の種類	コンクリートくず	
	全処理委託量	800 t	t
	優良認定処理業者への 処理委託量	— t	t
	再生利用業者への 処理委託量	800 t	t
	認定熱回収業者への 処理委託量	— t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	— t	t
(今後実施する予定の取組) ・成形方法の検討及び従業員教育 ・積みブロックへの使用			
※事務処理欄			